

第一種特定原産地証明書発給システムの  
更新に伴う機能・仕様の変更等に係るFAQ  
～発給申請について～

[2026年3月19日付重要情報](#)にてご案内のとおり、2026年5月7日に第一種特定原産地証明書発給システムの更新を行います。本件について、機能・仕様の説明動画視聴者や体験サイトの利用者から寄せられたご質問を、以下のとおりFAQとしてとりまとめましたので、ご参考ください。

(※今後、随時追記していく予定です)

○発給申請について

- Q1. 従来の発給申請用 TSV ファイルについて、新システムではエクセル形式になったのでしょうか。また、新レイアウトはいつ頃公表予定でしょうか。
- A1. 発給申請用フォーマットは「エクセル形式」となります。新規レイアウトは準備中のため、調整が完了次第ご案内いたします。
- Q2. 「原産品名・数量・インボイス番号など」の入力画面にて、「FOB 価額」は入力必須でしょうか。
- A2. 利用する協定をご確認ください。なお、RCEP 協定について、付加価値基準で判定番号を取得した場合は、発給申請時に FOB 価格が必須入力となります。
- Q3. 港名、国名、単位のコード一覧表はいつ公表されますか。
- A3. コード表は、発給申請用エクセル形式フォーマットと併せて、ご案内いたします。
- Q4. 英文所在地の入力欄が4分割されるとのことですが、各項目何文字まで入力可能でしょうか。
- A4. 1項目に半角英数字 65 文字まで入力可能です。
- Q5. 発給申請状況照会一覧において、検索条件にインボイス番号を設定できますか。
- A5. 検索条件の産品情報でプルダウン内から「インボイス番号」を選択してください。
- Q6. 発給申請状況照会一覧の検索結果をエクセル形式により出力できますか。
- A6. エクセルによる出力はできません。

【お問い合わせ先】

機能・仕様・操作に関する問い合わせフォーム

<https://forms.gle/FJDGcoqdP3xD8xsu9>